



金融取

ANNUAL Annual Report the 12th Tokyo Financial Exchange Inc. REPORT

第12期 報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

株式会社 東京金融取引所
Tokyo Financial Exchange Inc.

株主の皆様へ



Contents

株主の皆様へ	01
東京金融取引所の事業	03
業績ハイライト	04
2015年度のトピックス	05
2016年度の取組み	09
財務・マーケットデータ	10
会社概要	裏表紙

株主の皆様におかれましては、平素より、当社の運営等に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2015年度の当社の業況は、

ユーロ円3ヵ月金利先物の取引数量は、マイナス金利政策導入後に取引が増加する場面も見られたものの、日銀の量的・質的緩和策継続により年度を通じて低調に推移し、前期を下回る2,283千枚(前期比4.6%減)でした。

取引所為替証拠金取引(「くりっく365」)の取引数量は、米国の利上げ観測や、中国株安、原油価格の下落等の材料により相場が相応に変動したことから、概ね前期を上回る水準で推移し、通期では41,628千枚(前期比22.3%増)でした。

取引所株価指数証拠金取引(「くりっく株365」)の取引数量は、円安による企業収益改善や8月以降の中国株安や原油安による相場変動を受け、前期を大幅に上回る8,454千枚(前期比33.6%増)でした。

以上の結果、2015年度の全商品取引数量は、前期比22.5%増の52,366千枚となり、営業収益は、

TOP MESSAGE

前期比16億88百万円(22.1%)増の93億15百万円となりました。

営業費用は、前期比11億97百万円(15.0%)増の91億58百万円となりました。なお、当期の特別の事情として、本社事務所移転に伴う費用が5億14百万円でした。

営業利益は、前期比4億91百万円増の1億57百万円となり、4期ぶりに黒字化しました。なお、移転関連費用を除く営業利益では、6億72百万円でした。内訳は、金利先物等取引が14億98百万円の赤字、証拠金取引(「くりっく365」と「くりっく株365」)は16億56百万円の黒字です。

営業外収益は、投資有価証券売却益、配当金等の資金運用益等により、4億71百万円となりました。営業外費用は5百万円でした。

経常利益は、前期比3億15百万円増の6億23百万円となりました。なお、移転関連費用を除く経常利益では、11億38百万円でした。

特別損失は、事務所移転後の旧事務所原状回復工事期間の賃料等で2億34百万円でした。

この結果、税引前当期純利益は3億89百万円となり、法人税等を控除し、繰延税金資産の計上によ

る法人税等調整額1億20百万円を加え、当期純利益は4億40百万円となりました。なお、移転関連費用を除く当期純利益では10億26百万円でした。

本2016年度は、金利先物等取引につきましては、マイナス金利導入による市場変化を的確に捉え、投資家のニーズを掘り起こして、ユーロ円3か月金利先物の取引量確保に努めます。

証拠金取引の「くりっく365」につきましては、昨年上場した「くりっく365ラージ」の周知を図り、海外投資家や法人投資家等大口投資家のフォロー増大に努めます。また、「くりっく株365」との証拠金一体管理制度導入により、投資家の利便性を向上させます。

「くりっく株365」につきましては、NYダウ上場を契機として、その優れた商品性の周知・理解に一層努め、投資家の裾野拡大を図ります。

引き続き、株主の皆様の一層のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2016年6月

代表取締役社長 **太田 省三**

東京金融取引所の事業

OUTLINE

当社は、金融商品取引法に基づき、金融商品取引にかかる公的インフラとして、公正性、信頼性、利便性に優れた金融商品市場を整備し、我が国金融・経済の健全な発展に貢献します。



「金融デリバティブの総合取引所」として、現在、金融デリバティブの三大分野である、「**金利**」、「**為替**」、「**株式**」すべてをカバーする以下の商品を上場しています。

金利分野

金利先物等取引

金利先物取引は、世界のデリバティブ市場における主力商品であり、当社のユーロ円3ヵ月金利先物取引は、短期金融市場にて、重要な役割を担っています。

上場商品

- ユーロ円3ヵ月金利先物
- ユーロ円3ヵ月金利先物オプション
- 無担保コールオーバーナイト金利先物

金利先物等取引事業

為替分野

くりっく365 くりっく365ラージ

取引所FX
くりっく365
くりっく365ラージ

「くりっく365」は、取引所取引では画期的な手数料無料化を実現した、安心・透明・信頼の取引所FXです。

上場商品

- | | |
|-----------|------|
| 取引通貨ペア | 29種類 |
| ●対円通貨 | 17種類 |
| ●クロスカレンシー | 12種類 |

証拠金取引事業

株式分野

くりっく株365

取引所株価指数証拠金取引
くりっく株365

「くりっく株365」は、国内外の代表的な株価指数を取引できる、利便性の高い証拠金取引です。

上場商品

- 日経225証拠金取引
- NYダウ証拠金取引
- DAX®証拠金取引
- FTSE100証拠金取引

業績ハイライト

HIGHLIGHTS

[決算ハイライト(過去5年分)]

(百万円)

商 品	第8期 (2011年度)	第9期 (2012年度)	第10期 (2013年度)	第11期 (2014年度)	第12期 (2015年度)	対前期 増減率
営業収益	9,238	5,456	6,602	7,627	9,315	22.1%
営業利益又は営業損失(▲)	1,761	▲581	▲1,247	▲333	157 (672)	— (—)
経常利益又は経常損失(▲)	2,086	▲378	▲1,114	308	623 (1,138)	102.4% (269.3%)
当期純利益又は 当期純損失(▲)	807	55	▲1,855	469	440 (1,026)	▲6.1% (118.7%)
総資産	240,840	249,650	284,647	395,379	559,646	41.5%
純資産	23,447	23,071	20,958	21,340	21,268	▲0.3%

・営業利益、経常利益及び当期純利益下段カッコ内数字は、本社事務所移転に伴う費用を除いた金額です。

・配当金は、当期は営業損益が黒字化したことから、前期比50円増配の1株当たり250円としました。

[マーケットハイライト(過去5年分)]

年間取引数量(対前期増減率)

ユーロ円3ヵ月金利先物 (千枚)				
第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
5,816 (▲49.2%)	4,989 (▲14.2%)	4,620 (▲7.4%)	2,394 (▲48.1%)	2,283 (▲4.6%)

くりっく株365 (千枚)				
第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
1,042 (+132.8%)	2,524 (+142.2%)	5,268 (+108.6%)	6,324 (+20.0%)	8,454 (+33.6%)

くりっく365 (千枚)				
第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
121,116 (▲1.8%)	58,200 (▲51.9%)	44,556 (▲23.4%)	34,015 (▲23.6%)	41,628 (+22.3%)

全商品合計 (千枚)				
第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
128,019 (▲5.4%)	65,718 (▲48.6%)	54,445 (▲17.1%)	42,734 (▲21.5%)	52,366 (+22.5%)

・対前期増減率は、小数点第2位を切り捨てて表示しています。

2015年度のトピックス

TOPICS
1

≫ 営業収支の改善

① 4期ぶりの営業利益黒字

2015年度の営業利益は、157百万円(事務所移転関連費用を除くと672百万円)と、4期ぶりに営業黒字となりました。

また、当期純利益は440百万円(同1,026百万円)を確保し、配当は、50円増配し、1株当たり250円としました。

② 社屋移転による大幅な賃料削減

2016年2月に当社社屋を鉄鋼ビルディングに移転しました。

家賃の大幅引き下げおよび事務所面積の適正化を実現しました。



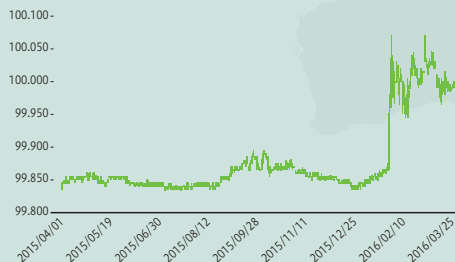
TOPICS
2

≫ 金利先物市場の環境変化

ユーロ円3ヵ月金利先物は、日本銀行の量的・質的金融緩和策により、超低金利で価格変動がほとんどない状況が7年以上にわたり続いてきましたが、2016年1月のマイナス金利政策の導入により、同先物の市場価格は一時的に急騰しました。

このような金利変動の可能性を展望し、短期金利先物取引の復活に備え、国内外での積極的なセミナー実施等に取り組んでいます。

[ユーロ円3ヵ月金利先物の価格推移(中心限月)]

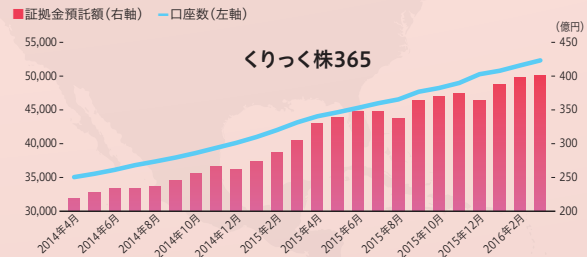
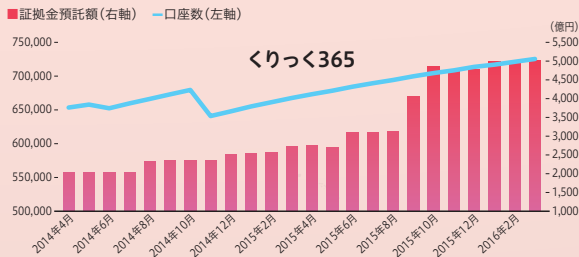


取引所証拠金市場の一層の拡大

① 口座数および証拠金の預託額は過去最高

口座数および預託された証拠金額は、2年度連続で過去最高を更新し、当社が開設する証拠金市場の規模は順調に拡大しています。

【証拠金預託額・口座数】




② 取扱会社の増加(新規参入)


「くりっく365」市場には、株式会社外為オンラインと株式会社フジトミが新たに参入し、

「くりっく株365」市場には、株式会社マネースクウェア・ジャパンと株式会社フジトミが新たに参入しました。

あなたの為の、外為を。

 **外為オンライン**

 **株式会社フジトミ**

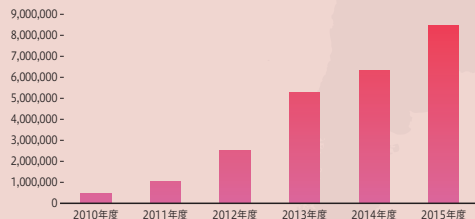
 **m²J マネースクウェア・ジャパン**

③ 「くりっく株365」取引数量の着実な増加

「くりっく株365」の2015年度の取引数量は、中国株安や原油安による相場変動を受け、前年度比33.6%増となりました。

「くりっく株365」は、夜間や祝日にも取引でき、決済期限もなく、また、配当もあり長期保有にも適した利便性が高く支持されています。

【「くりっく株365」の取引数量】



》「くりっく365」新商品の上場

① 「トルコリラ/円」の上場

2015年5月に、「くりっく365」において、既存の23通貨ペアに加え、「トルコリラ/円」を上場しました。

本商品は、南アフリカランド/円同様、投資家に人気の高い高金利通貨ペアです。「スワップポイント」、「スプレッド」とともに業界最高水準であり、「くりっく365」の取引数量増加に大きく寄与しました。



【トルコリラ/円の取引金額(2015年5月から2016年3月末)】

当社のトルコリラ/円(百万円)	1,731,543
店頭FXのトルコリラ/円(百万円)	2,781,705
市場全体における当社トルコリラ/円のシェア	38%

※店頭FXの取引金額は、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より抜粋

※「くりっく365」の取引金額は各月の月間取引数量に月末の清算価格を乗じて算出した概算値の合計です。

② 大口投資家向け商品の「くりっく365ラージ」を上場

国内外の大口投資家およびタイトなスプレッドを重視する投資家の取引ニーズに応えるため、2015年11月に、「くりっく365ラージ」(米ドル/円、ユーロ/円、英ポンド/円、豪ドル/円、ユーロ/米ドル)を上場しました。

「くりっく365」同様、高い約定力を兼ね備えた商品であり、今後の拡大が期待されます。

【従来の「くりっく365」との違い】

	くりっく365	くりっく365ラージ
取引単位(1枚)	1万通貨単位	10万通貨単位
通貨ペア	24通貨ペア	5通貨ペア
最小刻み値	米ドル/円 ユーロ/円 豪ドル/円	0.5銭
	英ポンド/円	1銭
	ユーロ/米ドル	1pips
	手数料	無料 ^{※1}
レバレッジ	最大25倍(法人は最大150倍)	
スワップポイント	一本値 ^{※3}	

※1 全ての取扱会社で無料となっているわけではありません。

※2 手数料は取扱会社ごとに異なります。

※3 「くりっく365」と「くりっく365ラージ」は別商品となりますのでスワップポイントは異なります。

》その他活動

① セミナーin 金融取

主に投資初心者を対象に、「くりっく365」、「くりっく株365」のセミナー(セミナーin金融取)を「金融取プラザ」にて定期的を実施しています。

また、「金融取プラザ」では、取引参加者主催のセミナーも開催しています。

これらのセミナーの詳細につきましては、「くりっく365」公式ウェブサイトをご覧ください。



セミナー名	曜日	時間
『よくわかる「くりっく365」セミナー(為替)』	第2水曜日	午後6時30分～7時30分
『よくわかる「くりっく株365」セミナー(株価指数)』	第3水曜日	午後6時30分～7時30分
『よくわかる「くりっく株365」セミナー(株価指数)』	第4金曜日	午後2時00分～3時00分

② 金融リテラシー向上のための金融・経済講座

2015年7月より、公民館やコミュニティ施設等の公共施設において、金融リテラシー向上を目的として、金融・経済講座を開催しています。



[開催実績・予定]

講座内容	講演施設(埼玉、千葉にて実施・予定)
<ul style="list-style-type: none"> ●ゼロから学ぶ日経平均、日経平均でみる日本経済、日経平均への投資 等 ●ゼロから学ぶ外国為替、外国為替でみる世界経済、外国為替取引 等 	土合公民館、植竹公民館、堀江公民館、美園公民館、小中台公民館、針ヶ谷公民館、菊田公民館、大久保公民館、領家公民館、宮原公民館、美浜公民館、鈴谷公民館、こてはし台公民館、北浦和公民館、川口市民大学(西公民館)、美笹公民館、与野本町公民館、上木崎公民館、いろは遊学館、下落合コミュニティセンター、東大宮コミュニティセンター、栄和公民館 等

ACTION

金利先物等取引における 奨励策および取引手法の拡充

1. 各種奨励策を実施し、アジアを中心とした投資家の新規参入を促進。
 - ①期先限月取引またはブロック取引により成立したストラテジー取引についての奨励金支給
 - ②取引数量に応じたボリュームディスカウント
 - ③新規参入者への奨励金支給
2. 期先限月の活性化および取引の利便性向上のため、パック、バンドル等、ストラテジー取引の拡充を準備。



BREAKTHROUGH

「くりっく365ラージ」における 価格競争力向上および新規事業の検討

1. 「くりっく365ラージ」のマーケットメイカーおよび取引参加者への奨励策の拡充、スプレッドの更なる縮小により、国内外の大口投資家への訴求を強化。
2. 国際的な金融規制強化の下で、FX市場全体の信頼性向上のため、店頭FX取引のクリアリング事業参入を検討。

CHALLENGE

「くりっく株365」における新商品上場と 証拠金一体管理制度の実現

1. NYダウ証拠金取引(2016年6月上場)を契機に、「くりっく株365」の認知度向上、新規業者獲得。
2. 「くりっく365」との証拠金一体管理制度の実現による投資家の利便性の向上。



財務データ・マーケットデータ

【貸借対照表(要約)】 (単位:百万円、未満切捨)

科目	前期 2015.3.31 現在	当期 2016.3.31 現在
資産の部		
流動資産	14,774	15,860
現金及び預金	7,518	14,650
有価証券	5,440	-
営業未収入金	686	776
未収入金	921	227
未収還付法人税等	7	-
前払費用	78	34
繰延税金資産	116	170
その他	4	1
固定資産	380,604	543,786
有形固定資産	1,421	1,232
建物附属設備	399	464
器具及び備品	1,022	767
無形固定資産	2,910	2,217
ソフトウェア	2,897	2,205
その他	13	11
投資その他の資産	4,024	3,800
取引参加者預り資産	372,247	536,536
資産合計	395,379	559,646

科目	前期 2015.3.31 現在	当期 2016.3.31 現在
負債の部		
流動負債	1,191	1,200
営業未払金	553	632
未払金	513	395
未払法人税等	-	7
未払消費税等	46	24
その他	77	140
固定負債	372,847	537,177
取引参加者預り金	372,247	536,536
その他	599	641
負債合計	374,039	538,378
純資産の部		
株主資本	21,297	21,565
資本金	5,844	5,844
資本剰余金	6,045	6,045
利益剰余金	9,406	9,674
違約損失積立金	3,594	4,600
繰越利益剰余金	5,812	5,074
評価・換算差額等	42	▲297
純資産合計	21,340	21,268
負債及び純資産合計	395,379	559,646

【損益計算書(要約)】 (単位:百万円、未満切捨)

科目	前期 2014.4.1から 2015.3.31まで	当期 2015.4.1から 2016.3.31まで
営業収益	7,627	9,315
基本手数料	142	139
定率手数料	6,700	8,187
システム設備関係収入	208	217
その他の市場利用手数料	35	35
資格取得料等	7	17
情報提供料	262	271
資産管理運用収入	271	447
営業費用	7,960	9,158
人件費	1,222	1,252
販売費	3,553	4,316
施設関係費	2,965	3,380
事務運営費	219	208
営業利益又は営業損失(▲)	▲333	157
営業外収益	644	471
営業外費用	3	5
経常利益又は経常損失(▲)	308	623
特別利益	-	-
特別損失	-	234
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(▲)	308	389
法人税、住民税及び事業税	19	69
法人税等調整額	▲180	▲120
当期純利益又は当期純損失(▲)	469	440

【マーケットデータ】

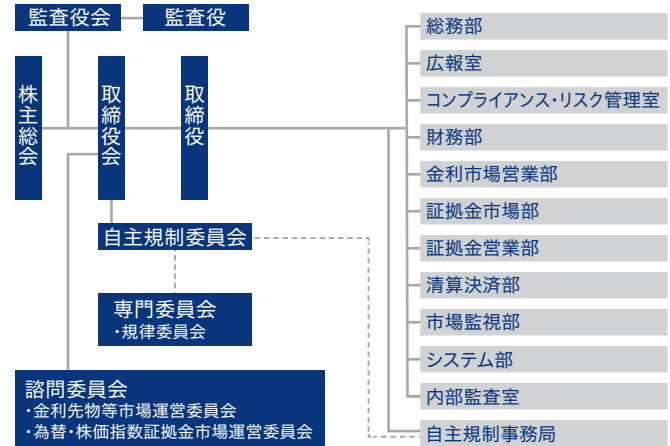
(単位:枚、上段:年間取引数量 下段:1日平均取引数量)

商品	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
ユーロ円3ヵ月金利先物	5,816,233 (23,643)	4,989,726 (20,366)	4,620,441 (18,859)	2,394,821 (9,735)	2,283,338 (9,320)
ユーロ円3ヵ月金利先物オプション	35,547 (145)	1,500 (6)	0 (0)	100 (0)	0 (0)
くりっく365	121,116,072 (466,391)	58,200,747 (224,754)	44,556,077 (171,731)	34,015,116 (130,828)	41,628,818 (161,777)
くりっく株365	1,042,524 (4,088)	2,524,870 (9,762)	5,268,870 (20,285)	6,324,175 (24,380)	8,454,268 (32,446)
全商品合計	128,019,351 (494,471)	65,718,851 (254,896)	54,445,388 (210,875)	42,734,212 (164,943)	52,366,424 (203,543)

会社概要

商号	株式会社東京金融取引所(Tokyo Financial Exchange Inc.)
設立	1989年4月(2004年4月 会員制法人から株式会社へ組織変更)
所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 鉄鋼ビルディング8階
資本金	58億4,465万円
従業員数	89名(2016年3月31日現在)
決算期	3月31日
役員	代表取締役社長 太田 省三 代表取締役専務 伊藤 渡 常務取締役 廣田 拓夫 常務取締役 小原 隆二 取締役 今井 敬 取締役 奥野 正寛 取締役 平川 純子 取締役 福本 秀和 取締役 吉留 真 常勤監査役 橋本 長雄 監査役 墳崎 敏之 監査役 前田 重行

組織図



取引参加者数	①金利先物等取引参加者…43社 (うち、金利先物等清算参加者30社、休止取引参加者(休止清算参加者)12社) ②為替証拠金取引参加者(為替証拠金清算参加者)…22社 (うち、マーケットメイカー 6社) ③株価指数証拠金取引参加者(株価指数証拠金清算参加者)…13社 (うち、マーケットメイカー 3社)
--------	---

株式の状況	発行可能株式総数…3,400,000株
(2016年)	発行済株式の総数…862,750株
(3月31日現在)	株主数…75名
URL	http://www.tfx.co.jp

※現在日の記載がないものについては、2016年6月23日現在の情報を記載しています。

「日経平均株価」は株式会社日本経済新聞社(以下「日本経済新聞社」という)によって独自に開発された手法によって算出された著作物であり、日本経済新聞社が「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算出する手法に対して、著作権、知的財産権、その他一切の権利を有しています。「日経平均株価」を対象とする株価指数証拠金取引(以下「本件証拠金取引」という)に関するすべての事業、取引規則および実施は、専ら株式会社東京金融取引所(以下「金融取引」という)およびその参加者の責任であり、それらについて日本経済新聞社は一切の義務ないし責任を負うものではありません。本件証拠金取引市場を運営するに当たり本件証拠金取引に必要となる「日経平均株価」採用銘柄の配当落ち分は、金融取引の責任の下、算出及び公表しています。日本経済新聞社が「日経平均株価」の採用銘柄、算出方法、その他「日経平均株価」の内容を定める権利および公表を停止する権利を有しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負うものではありません。
・DAX®はドイツ取引所の登録商標です。DAX®証拠金取引は、ドイツ取引所により保証、推奨、販売等いかなる形においてもサポートされているものではありません。ドイツ取引所は、DAX®証拠金取引でのインデックス利用に伴う結果及びインデックストレードマークの利用、ある時点でのインデックスの価格等いかなる点においても、明示及び黙示的な保証及び代理権を与えていたものではありません。インデックスはドイツ取引所によって計算し公表されています。しかし、適用可能な限りの制定法下において、ドイツ取引所は第三者に対しインデックスの誤謬について責任を負いません。さらに、インデックスの誤謬の可能性を指摘する義務を、投資家を含む第三者に対して一切負いません。ドイツ取引所によるインデックスの公表及びDAX®証拠金取引へのインデックスとインデックストレードマークの利用を認めたことによって、ドイツ取引所としてDAX®証拠金取引への投資を推奨し、またはこの投資の魅力について意見を表明するものは一切ありません。ドイツ取引所はインデックス及びインデックストレードマークの唯一の権利所有者として、東京金融取引所に対してDAX®証拠金取引に関連してインデックスとインデックストレードマークを利用及び参照することを認めたものです。
・FTSE100証拠金取引について、FTSE International Limited(以下「FTSE」)、London Stock Exchange Groupの会社(以下「LSEG」)(以下「ライセンス供与者」と総称)は、スポンサー・保証、販売、販売促進を一切せず、ライセンス供与者はいずれも、(1)FTSE100(以下「インデックス」)、FTSE100証拠金取引の提供から得た結果、(2)上記インデックスが特定日、特定時間において示す数値、(3)FTSE100証拠金取引に関連して使用される何らかの目的に対するインデックスの適切性一について、明示、暗示を問わず、請求、予測、保証や意見表明を行いません。ライセンス供与者はいずれも、東京金融取引所またはその顧客、得意先に対し、当該インデックスに関連する金融や投資に関する助言または推薦を提供したことはありません。その意思もありません。当該インデックスはFTSEまたはその代理人が算出します。ライセンス供与者は、(a)インデックスの誤り(過失その他であって)に対していかなる者に対しても責任を負うものではなく、(b)いかなる者に対してもインデックスの誤りについて助言する義務を負うものでもありません。東京金融取引所はFTSE100証拠金取引の組成にあたり、FTSEよりの情報を使用する権利を取得しています。当該インデックスの全ての権利はFTSEに帰属します。「FTSE®」はLSEGの商標で、ライセンスに基づきFTSEが使用します。
・Dow Jones Industrial AverageTM(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)は、S&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPD」)が算出する指数であり、SPDがライセンスに係る権利を保有しています。「DJI®」、「The Dow®」、「Dow Jones®」及び「Dow Jones Industrial Average」(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)のサービス・マークは、Dow Jones Trademark Holdings, LLC(以下「DJTH」)からSPDにライセンス供与されており、株式会社東京金融取引所(以下「金融取引」)による一定の目的のために、SPDから金融取引使用に関するライセンスが付与されています。金融取引に上場されるダウ・ジョーンズ工業株価平均を原資産とするNYダウ証拠金取引は、SPD、DJTH及びそれらの関連会社により後援、承認、販売又は宣伝されるものではなく、これらのいずれもかかる商品への投資の妥当性に関与していかなる保証・表明もしていません。

株式会社 東京金融取引所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 鉄鋼ビルディング8階
TEL 03-4578-2400 FAX03-3212-5780 <http://www.tfx.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



本資料の著作権は、株式会社東京金融取引所にあります。当社の許可なく本資料の内容を本来の目的以外に使用することを禁止します。
本資料は、当社が一般の情報のためにまとめたものです。内容には正確を期すよう最大の努力を払いましたが、内容について何らかの齟齬があった場合には、当社の公式規則が優先されます。本資料は、解説を目的としたものであり、投資や運用等の助言を行うものではなく、本資料に含まれる記述、計算等は例に過ぎません。また、本資料は、法令等により取扱業者が開示することを要する全ての情報を含むものではありません。本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。